

維新の会が達成した実績

- 1 尼崎市公式LINE@の導入
- 2 ホストコンピュータのオープン化の導入により4億円削減
- 3 小・中学校へのクーラーの設置
- 4 中学校給食の導入
- 5 市債発行の借り方と金利交渉
- 6 新電力の活用により市全体の電気代4億円の削減
- 7 全小学校パソコン教室でタブレットパソコン導入
- 8 生活保護児童が通う学習支援事業の教室2カ所から3カ所へ増設
- 9 津波等一時避難場所311カ所へポータブルトイレ設置
- 10 シャッター商店街の防犯対策の新規事業がスタート
- 11 尼崎市道初の自転車レーン完成
- 12 地域の協力による土曜学習の支援
- 13 職員採用試験SPIの導入

維新の会が目指す政策

- 1 **全国学力テストの結果公表を学力向上に活かす**
学校、生徒、保護者、地域住民が地域の学校の学力を把握し、学力向上に繋げようとする。
- 2 **教育にかける予算**
本市の課題である学力問題を解決。市の教育の魅力増大に繋がる。
- 3 **土曜授業の実施**
現在、各自治体の判断で土曜授業が行える。勉強やスポーツ、文化芸術など多彩な授業を行い教育環境の向上を図る。
- 4 **ICT支援員の導入**
教員のICT活用(タブレットパソコンでの授業等)を促進する。
- 5 **人事評価制度および給与と構造改革**
頑張ってる昇格するよう努める。年功序列の打破と幅広く優秀な人材確保が可能に。
- 6 **外郭団体への普通財産の貸付料、行政財産の使用料徴収**
一旦支払うことで予算、決算に計上され、議会でのチェックが可能となり納入可能金額は歳入となる。

- 7 **市の基金(貯金)運用による利益拡大受取利息の増加を図る**
金利増加による財源増。
- 8 **防犯カメラ設置**
犯罪抑止や犯人検挙に効果があり、市民の安全・安心につながる。
- 9 **災害時における防災ボックスの設置**
震度5強以上の地震を感知すると自動的に扉のロックが解除され、管理者が不在でもスムーズに避難できる。
- 10 **オープンデータ・ビッグデータの活用**
オープンデータを有効活用することで、公共サービスの向上、行政の透明性・信頼性の向上、官民協働・市民参加の推進、新たなサービスやビジネスの創出による経済の活性化に繋がる。
- 11 **小型家電の回収箱設置**
市役所やリサイクルセンターなどに無料回収箱を設置し、リサイクル事業者に買い取ってもらう。環境安全にもつながる。
- 12 **いじめ防止条例の制定**
深刻ないじめが後を絶たないなか、学校だけの問題とせず行政や保護者等の役割を明確に示し、いじめ対策を強化する。
- 13 **たばこ条例の制定**
たばこのポイ捨てや路上喫煙等を禁止することにより街の美化やマナー向上につながる。

恐れずに真を問う
最年少尼崎市議
市政大改革
奮闘中



兵庫維新の会 代表
参議院議員
室井 邦彦



兵庫維新の会 代表代行
参議院議員
清水 貴之

維新の挑戦

最年少尼崎市議
光本けいすけの挑戦!!

身を切る改革
自立したまち尼崎へ

実のある改革
躍進するまち尼崎へ



尼崎市議会議員

最年少
市議

光本 けいすけ



兵庫維新の会 代表代行
参議院議員
片山 大介



兵庫県議会議員
徳安 淳子

学生時代

進学塾「浜学園」で算数科講師として、中学受験を目指す小学5・6年生を主に担当。質の高い教育の提供が、子ども達の未来だけではなく、その家族の未来をも豊かなものにすると思われ、常に教育について考え工夫し続けました。



世界レベル

大学卒業後、外資系コンサルティング会社アクセンチュアに就職。世界各国の優秀なメンバーと共に様々なプロジェクトを経験。常に自身の価値を最大限発揮することを求められ、精神的にも肉体的にもトバを求められ続けました。



野球の世界へ

あのバレンタイン監督が手腕をふるった千葉ロッテマリーンズに転職し、赤字球団の経営改革に参画。“前例がない”に屈することなく、“お金がない”に諦めることなく、民間の創意工夫を最大限に活かし、さまざまな改革を実現。



念願の独立

29歳のときに関西に戻り、2009年6月「加圧&ピラティス専門スタジオZone」を設立。社会人時代に学んだ経営分析・改革の手法、サービスのノウハウを最大限活かし、おかげさまでスタジオは西日本最大級までに成長。



市政「大」改革

財政難を理由に魅力あるまちづくりが積極的にならず、人口減少にも歯止めがかからず、もはや負の連鎖が起きているといっても過言ではない現在の尼崎市。次世代にツケを残さないためにも、今こそ本気の改革が必要です。



尼崎生まれの尼崎育ち。恐れずに真を問う最年少尼崎市議、市政大改革奮闘中!!

1979年尼崎生まれ。尼崎市立武庫北小卒業。甲南中・高校卒業。甲南大学法学部卒業。維新塾1期生。現尼崎市議会議員。趣味は算数と美食めぐり。家族は妻、娘。新米/ビビとして子育て奮闘中!
 [2002年] 外資系コンサルティング会社に入社。官公庁本部に所属し、主に、郵政民営化プロジェクト、ISOプロジェクト、自動車リサイクル法プロジェクト、e-Japan戦略プロジェクトに参画する。
 [2005年] プロ野球球団の千葉ロッテマリーンズに転職。バレンタイン監督体制の下、球場内・外の施設改革、革新的なファンサービスの確立、石垣島での春季キャンプの誘致・運営などを行う。
 [2009年] 関西に戻り、加圧&ピラティス専門スタジオ Zone を設立。現在は3つのスタジオを展開し、合わせて会員数が3,500名を超える。
 [2013年] 皆様のお力のおかげで尼崎市議会議員にさせていただき、"恐れずに真を問う最年少尼崎市議会議員"として市政大改革に奮闘中!

光本けいすけ後援会 皆様のお声を聞かせてください! 光本は、地域の皆様の声聞きながら活動しております!

〒661-0035 兵庫県尼崎市武庫之荘1-7-2 ☎ 090-8798-0060 📠 06-6431-1121 ✉ info@k-mitsumoto.jp 🌐 http://k-mitsumoto.jp/

※2016年12月現在

記録更新中
No.1
11回
一般質問回数

記録更新中
No.1
494分19秒
一般質問時間

単なる現状批判に終始するのではなく、また「財政難」を理由に何もできないと言い訳せず、今までになかった質疑や提案も行いながら、尼崎を改善・改革していこうと奮闘中です!
 質問するだけで満足せず、そこから何かを実現させるところまで責任を持って進めていきます!

光本

光本けいすけホームページにて 全ての質問原稿・答弁要旨を公開中です! 光本けいすけ 検索

光本が4年間取り組んできた取組みの一例

実績例① ポイ捨て・吸い殻ごみ・歩きたばこ・受動喫煙の問題に対する取組み

初当選以来、「たばこの問題」については、誰よりも力を入れて指摘・提案を行い続けてきました!

光本の質問

- 路上喫煙の防止について
2013年9月第2回本会議—一般質問
- 禁煙対策や路上喫煙対策について
2015年9月第13回本会議—一般質問
- 本市のたばこ対策について
2015年12月第14回本会議—一般質問
- 禁煙対策や路上喫煙対策について
2016年3月第15回本会議—代表質問
- 尼崎たばこ対策宣言について
2016年6月第16回本会議—一般質問
- 禁煙対策や路上喫煙対策について
2016年9月第18回本会議—一般質問
- たばこ対策推進事業費について
2017年3月予算特別委員会—総括質疑

たばこに関する様々な問題に対して総合的に取組みを進め解決していくために、市内で「尼崎市たばこ対策推進プロジェクトチーム」が設置され、関係部署が連携を図りながら対応策を検討していくことに。

平成28年5月28日、稲村市長が「尼崎たばこ対策宣言」を行う。

平成28年6月の第18回本会議—一般質問で、「市職員の勤務時間中及び残業時間中の喫煙を禁止すべき」と訴えました。たばこ休憩に支払われる年間の給料は少なく見積もっても7,708万2,970円と推計されており、これはすべて市民の税金であることが大きな理由です。

たばこ休憩
1日 547人 × 10分 (1本吸うのに5分 往復の移動に5分) = 約91.2時間
たばこ休憩に支払われる年間給料 約7,708万円

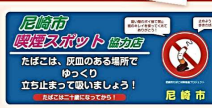
平成28年9月からは市内の小学校に【子どもたちをたばこの被害から守るために学校周辺道路では、子どもたちが通う登校時間帯(午前7時30分から午前8時30分の間)は歩きたばこは止めましょう!】という横断幕が掲示されることに。



平成28年7月22日に市長が「尼崎市職員たばこ取組宣言」を行い、「勤務時間中は禁煙します。」と明言!
たばこ休憩に支払われる年間給料約7,708万円の削減に成功!



尼崎市内の喫煙スポット(指定喫煙場所)の登録を開始。



平成29年度は、JR尼崎駅南側に試行的に喫煙所を設置し、吸い殻ごみ・分煙誘導・歩きたばこの抑制などに繋がるか、その効果・検証を行うことに。

「課題解決先進都市」を目指している本市として、吸い殻ごみや受動喫煙問題についての対応はあまりにスピード感がなく、危機感があまりにも欠如していると感じています。本市のイメージを著しく低下させている「たばこ問題」については、啓発や試行的な検証といった抽象的なことを行い時間を稼ぐのではなく、具体的な条例を制定していくべきです。「安全・安心のまちづくり」や「子育てしやすいまちづくり」を目指すと言っているのであれば、率先して取り組んでいくべき重要課題だと私は考え、これからも引き続き厳しい目で指摘・提案を行っていきます。

光本はこう思う



期末手当(ボーナス)の引き上げに反対し、引き上げ分は寄附しました!

平成28年11月「第19回尼崎市議会臨時会」において、

議案第122号 尼崎市議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例について

議案第123号 尼崎市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について

議案第124号 尼崎市特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例について

この3つの議案に対して、断固反対しました!

なぜなら... 議案第122号=尼崎市議会議員の期末手当(ボーナス)を引き上げるとい議案だからです。現在、尼崎市議会議員の報酬は1,040万円を超えている中で、さらに88,160円の期末手当(ボーナス)を引き上げるといことす。

他にも 議案123号=官民格差是正のための給与改定および勤勉手当(ボーナス)支給月数の引き上げ 議案124号=市長および副市長の期末手当(ボーナス)を引き上げ という内容の議案です。

光本はこう思う



この3つの議案は残念ながら可決されてしまいました。可決されたことにより、実質的な尼崎市の人件費負担額が1億8291万円増加しました。本市の財政状況や将来負担は依然として悪い状況であり、数々のデータから見ても引き上げを行う状況ではないと考え、断固反対しました!

時として、維新の議員の発言や行動は「パフォーマンス」だと揶揄されることがありますが、しっかりと身を切る・身を削る姿を行動で示していくことで、市民の方々にも本気度と覚悟をご理解いただけたと思っています。また、公務員改革・行財政改革を成し遂げるためには、まずは政治家が率先して「身を切る改革」を実行する必要があります。口先だけの、パフォーマンスのような反対や提案を行い続けるのではなく、自らの発言に責任を持った活動をこれからも引き続き行ってまいります。

可決されてしまった以上、断固反対していた姿勢がパフォーマンスではないということを示すために、

引き上げ相当分を寄附
させていただきます。

チャンスフオー!
チルドレン東日本へ
寄附させていただきます

0228071
110338
001304
001307
001408
001507
0015240

ちなみに、期末手当(ボーナス)の引き上げは、「平成28年2月第15回尼崎市議会定例会」および「平成26年11月第8回尼崎市議会臨時会」でも可決されました。平成28年2月の引き上げ額は44,080円、平成26年11月の引き上げ額は132,240円で、3年連続期末手当(ボーナス)が引き上げられているんです。

もちろん、これらの議案にも私は反対していましたので、

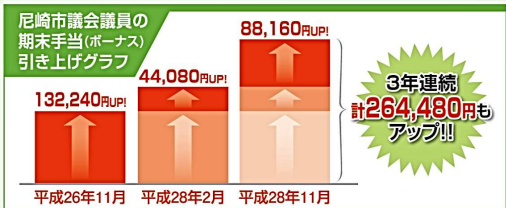
引き上げ相当分を寄附
させていただきます。

日本赤十字社
災害義援金へ
寄附させていただきました

001304
001307
001408
001507
0015240

※尼崎市議会議員が尼崎市へ寄附することは、公職選挙法に抵触するため禁止されています。また、期末手当の引き上げ分の受取り拒否や、返還も公職選挙法に抵触するため禁止されています。

日本赤十字社
義援金へ
寄附させていただきました



● 寄附金のウラ話 ●

寄附についてですが、実は確定申告で寄附金控除が受けられます。確定申告で寄附金控除を受けると、翌年度の個人住民税で税額控除を受けることができます。例えば、東日本大震災の義援金は、所得税と個人住民税を合わせて、最大で「寄附金額-2000円」が還付される(上限あり)仕組みになっています。もちろん、今回ご報告させていただいております期末手当(ボーナス)引き上げ相当分の寄附を、確定申告で寄附金控除にはしていません。「私は寄附をしています」と言いながら、確定申告で寄附金控除(還付)を受けることに個人的に違和感があるため、私は寄附金控除は受けておりません。

実績例② 尼崎市公式LINE@を導入!

悪いニュースばかりが目立ち、良いニュースがなかなか取り上げられない本市において、本市自らが戦略的かつ効果的に魅力を発信できるようになることは様々な観点からも非常に重要です。



そこで光本は 2013年12月第3回本会議—一般質問でLINE@を提案し、2014年8月から本市でもLINE@での情報発信がスタートしました!

実績例③ 尼崎市定住・転入促進情報発信サイトがスタート!

本会議での一般質問や、委員会の場で常に「効果的な情報発信」について、指摘や提案を行い続けてきました。尼崎市の暮らしやすさや居住地としての魅力、教育の取組などを分かりやすくまとめたサイト「尼ノ國」が、平成29年3月21日に開設されました。



実績例④ JR塚口駅 旧ロータリー整備

JR塚口駅の旧ロータリーの整備について、本会議の一般質問や予算特別委員会などで再三にわたり、地元の方々をしっかりと聞いて早急に対応するよう訴えてきました。当初は1310万円の予算計上でしたが、最終的には4200万円の予算が付けられました。平成29年度中にJR塚口駅旧ロータリーは地元の方々の交流や憩いの場へと生まれ変わります!



率先して身を切り、徹底してムダを省き、見つけ出した財源で他市にない魅力あるサービスをや人や企業が集まる仕組みづくりを行い、「躍進するまち尼崎へ」